

年間授業計画【新様式】

高等学校令和8年度（1学年用）教科

公民

科目 公共

教科：公民

科目：公共

単位数：2 単位

対象学年組：第 1 学年

教科担当者：中村 俊大 山崎 千登勢

使用教科書：（『改訂版 高等学校 公共 これからの社会を考える』（数研出版））

教科 公民 の目標：

社会的な見方・考え方を働かせ、現代の諸課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国民としての資質確立を目指す。

【知識及び技能】 選択・判断の手掛かりとなる概念や理論及び倫理、政治、経済などに関わる現代の諸課題について理解し、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 現代の諸課題について、事実を基に概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、解決に向けて公正に判断したりする力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、人間としての在り方生き方についての自覚を深める。

科目 公共 の目標：

人間と社会の在り方についての見方・考え方を働かせ、現代の諸課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から、倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。	よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚や、公共的な空間に生き国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
<p>【知識及び技能】</p> <p>青年期は自立や自律をはかる重要な時期であることを理解できている。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>自己形成の課題について考察できている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>自らを成長させる人間としての在り方生き方とはどのようなものか主体的に追究できている。</p>	<p>導入 公共的な空間をつくる私たち</p> <p>1 大人ってどんな人？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・青年期 ・発達課題 <p>2 お互いを理解し尊重するために</p> <ul style="list-style-type: none"> ・思想、宗教 ・日本の伝統文化 <p>3 誰もが生きやすい社会へ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・性的少数者の人権尊重 ・多文化共生 	<p>【知識・技能】</p> <p>自らの体験や他者との共生を通して、青年期の特徴や課題、世界の宗教、性的少数者の人権尊重やSDGsについて、調べまとめることができる。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>現代の諸課題について多面的・多角的に考察し、その課題について公正に判断し、議論している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>現代の諸課題に対して、主体的にその解決の手段を考察しようとしている。</p>	○	○	○	8
<p>【知識及び技能】</p> <p>・地球環境問題、資源・エネルギー問題、生命科学や情報技術の進展などの事象について理解できている。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>・公共的な空間における人間としての在り方生き方を考察するための選択・判断の手掛かりが考察できている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>・選択・判断の手掛かりとなる考え方をを使って、現代の諸課題を主体的に追究できている。</p>	<p>第1章 公共的な空間における人間としての在り方生き方</p> <p>1 西洋近現代の思想</p> <ul style="list-style-type: none"> ・科学的、合理的な考え方 ・民主社会の倫理 ・他者とともに生きる ・個人と社会とのかかわり <p>2 現代の諸課題と倫理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地球環境をめぐる問題 ・資源、エネルギーをめぐる問題 ・生命をめぐる問題 ・情報をめぐる問題 	<p>【知識・技能】</p> <p>地球温暖化やエネルギー問題、生命をめぐる問題などについて、諸資料から情報を適切に読み取ることができる。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>環境問題やエネルギー問題、生命をめぐる問題などについて、諸課題をあげながら考察し、自分の考えを述べることができる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>現代の諸課題について主体的に調べ、その課題に対して自らの考えのもと解決しようとしている。</p>	○	○	○	8
中間考査			○	○		1

	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 人間の尊厳と平等、個人の尊重、民主主義、法の支配、自由・権利と責任・義務など、公共的な空間における基本的原理について理解できている。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本国憲法の基礎にある考え方に着目し、公共的な空間における基本的原理との関連を考察することができる。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 民主政治が自らの生活とかわつて理解し、民主社会に主体的に生きる人間のあり方生き方について思索を深められている。 	<p>第2章 公共的な空間における基本原理</p> <p>1 民主社会の基本原則</p> <ul style="list-style-type: none"> 民主政治と基本的人権 権力分立と法の支配 <p>2 日本社会の基本原則</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本国憲法と基本原理 平和主義と防衛政策 日本の防衛体制 平等権、自由権 社会権と参政権、請求権 人権の広がり 国会のしくみと役割 内閣のしくみと行政機構 	<p>【知識・技能】</p> <p>基本的人権を獲得するまでの歴史的背景を踏まえ、民主政治の基本原則について理解することができる。また、日本の政治機構について、世界の政治機構との違いを踏まえて理解することができる。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>多数決による民主政治の課題や国会・内閣の抱える諸課題について、公正に判断し、表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>基本的人権や政治機構について関心をもち、その諸課題について、ニュースや新聞等を活用して主体的に考察しようとしている。</p>	○	○	○	12
	<p>期末考査</p>			○	○		1
	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 法や規範の意義や役割が理解できている。 公正な裁判には司法権の独立が必要であり、国民の参加が大切であることが理解できている。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> 日常の買い物や銀行のクレジットカードなど、身近な契約の例を挙げることができる。 裁判員制度がどのような目的で創設されたかを考察できている。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 身近な紛争状況を設定し、それを解決するためのルール作りを体験的に行うことができる。 	<p>第3章 ルールをつくり守る私たち</p> <p>1 法と契約</p> <ul style="list-style-type: none"> 法、規範の意義と役割 経済社会とルール 契約と消費者の権利 <p>2 司法参加の意義</p> <ul style="list-style-type: none"> 司法権と日本の裁判制度 司法参加と刑事司法制度のしくみ 	<p>【知識・技能】</p> <p>憲法・法律・道徳のそれぞれの役割を整理し、まとめることができる。また、日本の選挙制度や政党、地方自治の意義について理解することができる。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>身近な法の利用について、校則と法律を比較し、その違いについて表現することができる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>契約を結ぶ際の注意点について議論し、契約後に生じる責任について、主体的に考察しようとしている。</p>	○	○	○	9
	<p>中間考査</p>			○	○		1
2 学 期	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地方自治や選挙の仕組み、政党の役割を考察することによって具体的に民主政治を支える制度を理解できている。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> 選挙制度の違いによって、政党制にも大きな違いがでてくることを考察できている。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 模擬投票などを通して、選挙に積極的に参加するなど主権者としての自覚を持つことができる。 	<p>第4章 政治に参加する私たち</p> <p>1 政治参加と民主政治の課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 選挙の役割と意義 政党の役割 地方自治の現状と課題 世論の形成と政治参加 <p>2 国際政治の動向</p> <ul style="list-style-type: none"> 国際社会と国際法 戦後の国際情勢 現代の紛争 	<p>【知識・技能】</p> <p>国際法を踏まえ、日本の領土をめぐる情勢について、理解することができる。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>戦後の国際情勢について、多面的・多角的に考察し、客観的視点で公正に判断することができる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>近年の国際情勢や現代の紛争について、関心をもち、主体的に考察しようとしている。</p>	○	○	○	10
	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 冷戦の成立とその終結後の国際政治の流れが理解できている。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> 集団的安全保障がなぜ有効なのか考察できている。 国連の現状と課題について考察できている。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 日々報道される世界の国際紛争に関心が持てている。 それぞれの紛争の解決への筋道は何か提示することができる。 	<p>第4章 政治に参加する私たち</p> <p>3 国際政治の課題と日本の役割</p> <ul style="list-style-type: none"> 軍縮への動き 国際連合の組織と課題 世界の人権問題と日本 	<p>【知識・技能】</p> <p>近年の国際情勢について、国際連合が果たすべき役割を踏まえつつ、新聞を活用しまとめることができる。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>領土問題を含めた国際問題について、多面的・多角的に考察し、客観的視点で公正に判断することができる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>日本の安全保障について、関心をもち、主体的に考察しようとしている。</p>	○	○	○	8
	<p>期末考査</p>			○	○		1

3 学 期	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 現代の企業の果たしている役割が理解できている。 中小企業や農業の果たしている役割と現状を理解できている。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> 現代の企業倫理について考察できている。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> AIやITなどの先端技術が発展するなかで、自分の進路や職業選択を考えることができている。 	<p>第5章 経済活動を行う私たち</p> <p>1 経済のしくみと産業の変化</p> <ul style="list-style-type: none"> 経済生活のしくみ 企業の働きと役割 日本を支える中小企業と農業 産業構造の変化と職業 労働者の権利 現代の労働問題 <p>2 市場経済のしくみと金融</p> <ul style="list-style-type: none"> 市場経済のしくみと物価 国民所得と経済成長 金融の役割と金融政策 	<p>【知識・技能】</p> <p>株式会社のしくみや企業の社会的責任について理解することができる。また、インフレ・デフレについて理解し、その影響が国民の経済活動に与える影響についてまとめることができる。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>身近な体験を通して、労働者の権利について公正に判断し、考察することができる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>経済のしくみに関心をもち、主体的に経済活動について考察しようとしている。</p>	○	○	○	8
	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 市場経済のメカニズムが理解できている。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> 需給曲線を使って、どのような場合に価格が変動するのか考察できている。 <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 商品の価格は需給関係によって変動するものもあることを理解し、合理的な消費行動がとれている。 	<p>第5章 経済活動を行う私たち</p> <p>3 財政と社会保障</p> <ul style="list-style-type: none"> 財政と租税の役割 公害対策と環境保全 少子高齢化社会における社会保障 <p>4 国際経済の動向と課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 国際経済のしくみ 戦後の国際経済体制・国際貿易体制 グローバル化と現代の国際経済 地域経済統合 南北問題とその課題 	<p>【知識・技能】</p> <p>租税の果たす役割や貿易のしくみについて理解することができる。また、円安・円高についてまとめ、それらが国民に与える影響について理解することができる。</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>持続可能な社会保障について議論し、他者に自らの考えを伝えようとしている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <p>財政の機能や国際経済に関心をもち、日常の問題に結び付け、考察しようとしている。</p>	○	○	○	10
	学年末考査						1
							合計
						78	